

～教育方針～

・建学の精神

プロテスタントのキリスト教精神による女子の人間教育を行う。聖書こそ人間を創る真実の教えであると信じ、十字架に連なる「愛と誠」の教育に全力を尽くす。この目的のために、教える者も教えを受ける者も、主による「感謝・信頼・希望」を重ねる。」

・校訓「愛と誠」

「愛と誠」は生きる力の基であるイエス・キリストの教えである。いつも感謝をささげ、神様に信頼をおき、絶えず希望を持つことにより、生きる喜びが与えられる。

・育てたい生徒像

神様と人に愛されている存在として自己受容力を高め、多角的かつグローバルな視野をもち社会貢献を果たすことのできる生徒

・6領域 12 コンピテンシー

	自分	隣人	世の中
行動する	自ら行動する ●何事にもチャレンジすることができる ●自らを律し、コントロールすることができる	隣人を愛する ●他者と協働することができる ●他者に手を差し伸べることができる	世の中に働きかける ●「当たり前」を疑うことができる ●改善策を考えることができる
知る	自らを知る ●自らを振り返ることができる ●自らを大切にすることができる	隣人を知る ●多様性を尊重することができる ●対話することができる	世の中を知る ●何事にも興味・関心を持つとうとする ●情報を整理することができる

～2026 年度 学校目標～

・3カ年目標：「知性と品格を磨く」

・2026年度の重点目標

- ①生徒たちが頭を使うことを楽しめるような、質の高い授業を提供する
- ②落ち着きのある生徒指導
- ③妥協を許さない校内美化